

2-3 産後うつ病の発生率	13.40%	H13「産後うつ病の実態調査ならびに予防的介入のためのスタッフの教育研修活動」中野仁雄班	減少傾向へ	調査予定	
【住民自らの行動の指標】 2-4 妊娠11週以下での妊娠の届出率	62.60%	H8地域保健・老人保健事業報告	100%	調査中	
2-5 母性健康管理指導事項連絡カードを知っている妊婦の割合	6.30%	H12「妊産婦の健康管理および妊産婦死亡の防止に関する研究」西島正博班	100%	調査予定	
【行政・関係団体等の取組の指標】 2-6 周産期医療ネットワークの整備	14都府県	母子保健課(H13. 3月現在)	2005年までに全都道府県	25都道府県	母子保健課(H16)
2-7 正常分娩急変時対応のためのガイドライン作成		H13～14「助産所における安全で快適な妊娠・出産環境の確保に関する研究」青野敏博班	作成	「助産所における分娩の適応リスト」および「正常分娩急変時のガイドライン」作成 →日本助産師会において頒布、会員へ周知	
2-8 妊産婦人口に対する産婦人科医・助産師の割合	(妊産婦人口10万対) 産婦人科医 842.3 助産師 1953.7	産婦人科医「H12医師・歯科医師・薬剤師調査」 助産師「H12衛生行政報告例」	増加傾向	(妊産婦人口10万対) 産婦人科医 898 助産師 2058.5	H14医師・歯科医師・薬剤師調査 H14衛生行政報告例
2-9 不妊専門相談センターの整備	18ヶ所	母子保健課(H13. 3月現在)	2005年までに全都道府県	51ヵ所	母子保健課(H16)
2-10 不妊治療を受ける際に、患者が専門家によるカウンセリングが受けられる割合	24.90%	H13「生殖補助医療の適応及びそのあり方に関する研究」矢内原巧班	100%	比較可能データなし	